

2025 年度 HKFA 第 7 回北海道サッカー選手権大会 兼 天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会北海道代表決定戦 開 催 要 項

1. 主旨

本大会は、第 1 種に加盟登録した団体(チーム)で、『天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会』に出場するチームを決定するとともに、競技を通じ体力と人格の向上を期し、サッカーの普及発展に寄与することを目的とする。

2. 名称

2025 年度 HKFA 第 7 回北海道サッカー選手権大会
兼 天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会北海道代表決定戦

3. 主催

公益財団法人 北海道サッカー協会、共同通信社

4. 主管

公益財団法人 北海道サッカー協会 第 1 種委員会
空知地区サッカー協会

5. 後援

北海道、北海道教育委員会、公益財団法人 北海道スポーツ協会
岩見沢市教育委員会、非特定営利活動法人岩見沢市スポーツ協会

6. 期日

1 回戦 2025 年 5 月 10 日(土)
決 勝 2025 年 5 月 11 日(日)

7. 会場

岡山スポーツフィールド多目的広場(岩見沢市岡山町 12)

8. 参加資格

1) チーム

- ① 2025 年度に、第 1 種に加盟登録した団体(チーム)で、『天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会』に出場できる条件を備えていること。
- ② 2024 年度第 47 回北海道サッカーリーグ及び 2024 年度第 43 回北海道学生サッカーリーグの優勝、準優勝の 4 チーム(北海道十勝スカイアース、BTOP北海道、札幌大学サッカー部、北海道教育大学岩見沢校サッカー部)。

2) 選手

- ・ 2025 年度の前項-1)の当該チームの登録選手であること。
- ・ クラブ申請登録しているチームの選手は移籍なしに参加できる。

3) 外国籍選手

前項-1)及び 2)の資格を有する団体(チーム)・選手でその内の外国籍選手の登録は 1 チームにつき 3 名以内とする。但し、「JFA のプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この 3 名を超えて登録できるものとするが、何れの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は 5 名を超えてはならない(準加盟チームは除く)。

9. 大会方法

4チームによるトーナメント方式とする。

10. 競技方法

本年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則により実施する。

- 1) 試合時間は90分とし、勝敗の決しない場合、1回戦はPK戦にて次戦への進出チームを決める。決勝は30分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦にて勝者を決める。なお、ハーフタイムのインターバルは15分とする。
- 2) 各試合の出場選手登録は交代要員9名を含め20名以内とし、5名までの交代が認められる。なお交代回数はハーフタイムを除き3回までとする。
- 3) 延長戦において、その直前の90分間の交代人数及び交代回数と合わせて、最大6名かつ合計4回（ただしハーフタイム、延長戦開始前及び延長戦のハーフタイムを除く）までの選手交代を行うことができる。
- 4) 1試合において、各チームは最大1人の「脳振盪による交代」を使うことができる。「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
- 5) 「脳振盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは、（脳振盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。
- 6) 申込用紙に記載されたチーム役員の6名までのベンチ入りを認める。
- 7) 外国籍選手に関しては、8項-3)とし、同一試合には、3名が同時に試合に出場することが出来る。
- 8) 警告・退場については（公財）日本サッカー協会の懲罰規程による。
- 9) 本大会は（公財）日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。大会規律委員会の委員長は（公財）北海道サッカー協会第1種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- 10) 2024年度第47回北海道サッカーリーグ及び2024年度第43回北海道学生サッカーリーグの警告の累積による出場停止は持ち越さないものとする。
- 11) 退場による公式試合の出場停止処分は、同一競技会における直近の試合に適用されるものとする。
- 12) 主審より退場を命ぜられた選手・役員は次の1試合の出場を自動的に停止し、以後の処置については大会規律委員会の裁定に従うこと。

11. 参加料

42,000円(税込)

12. 参加申込

申込期日 2025年4月18日(金) 17:00必着

- 1) 大会参加料 42,000円(税込)

参加チームは、参加料を下記(B)の口座へ納入すること。

- 2) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書・チーム集合写真

参加チームは所定の申込用紙により、所属の地区サッカー協会を経由して下記(A)、(B)へ E-mailで送付すること。エントリー人数は選手30名、チーム役員(監督含む)6名を限度とする。申込締め切り後の選手変更は認めない。

- A) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41 北海道フットボールセンター内

TEL/011-825-1100 FAX/011-825-1101

B) 空知地区サッカー協会 〒069-1513

夕張郡栗山町朝日3-99-40

空知地区サッカー協会事務局長 千葉 清巳

E-mail: kc1954@gk2.so-net.ne.jp

[大会参加料納入口座]

北海道銀行栗山支店

普通 0650894 空知地区サッカー協会 理事長 磯辺 正道

13. 組合せ

1 回戦

- ① 北海道サッカーリーグ優勝チーム(北海道十勝スカイアース)VS
北海道学生サッカーリーグ準優勝チーム(北海道教育大学岩見沢校サッカー部)
- ② 北海道サッカーリーグ準優勝チーム(BTOP北海道)VS
北海道学生サッカーリーグ優勝チーム(札幌大学サッカー部)

決勝 ①の勝者 VS②の勝者

14. 審判

帯同審判員制はとらない。

15. ユニフォーム

- 1) (公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則 2024/25 第 4 条 競技者の用具」及び「ユニフォーム規程」による。
- 2) ユニフォームは試合毎に、参加申込書に記載されている正・副 2 着を必ず携行すること。申込締め切り後のユニフォーム・背番号の変更は認めない。
- 3) チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

16. マッチコーディネーションミーティング

- 1) 各会場大会本部において、試合開始時刻の 70 分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティング前までに選手証(写真貼付)を添えてエントリー表、を本部に提出すること。
※各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とする(選手証とは、KICKOFF から出力した、選手証・登録一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す)。
- 2) 参加申込書に記載のマッチコーディネーションミーティング出席者(監督・チーム役員)は必ず出席すること。
- 3) 前項 2)の出席が不可能な場合は、試合 2 日前(17:00)までに、所属地区協会を通じ E メールで(公財)北海道サッカー協会へ理由書ならびに代理出席者(参加申込書に記載の役員内から)氏名を届け出ること。
- 4) 無断で欠席した場合、その後の処置については本大会規律委員会で裁定する。

17. 閉会式

決勝戦終了後に行う。

18. その他

- 1) 荒天・震災、雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会に於いて協議の上、対処する。中断、中止、延期することがあることを留意のこと。
- 2) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うことにする。また医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。傷害保険に加入し大会での傷害に対応すること。
- 3) 本大会要項に規定されていない事項については、(公財)北海道サッカー協会において協議の上決定する。
- 4) 本大会についての問合せは、前項 12 の(公財)北海道サッカー協会宛に行うこと。
- 5) 本大会の優勝チームは天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会への出場を義務付ける。
- 6) 本大会の優勝チームは令和 7 年度第 79 回国民スポーツ大会サッカー競技成年男子(以下、「国スポ」という)の北海道代表として、主たるチームになる権利を得られる。当該チームは、事前に(公財)北海道サッカー協会技術委員会と協議のうえ、本リーグに参加する他のチームから国スポ参加要件にかなった選手及びスタッフ(監督は、JFA 公認B級コーチ以上のライセンスを所持)を加えることができる。ただし、国スポの参加要件を満たすことができないなど、特段の事情がある場合には、2 位以下のチームにその権利を譲渡することができる。権利を得たチームは、(公財)北海道サッカー協会技術委員会と詳細を確認すること。

以上